

2022年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



2021年10月29日

東

上場会社名 イチカワ株式会社 上場取引所
 コード番号 3513 URL <http://www.ik-felt.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 牛尾 雅孝
 問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 山崎 敦 (TEL) 03-3816-1111
 四半期報告書提出予定日 2021年11月12日 配当支払開始予定日 2021年12月1日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2022年3月期第2四半期の連結業績(2021年4月1日~2021年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第2四半期	5,859	0.4	218	914.4	346	171.4	270	91.8
2021年3月期第2四半期	5,834	△1.7	21	△80.2	127	△22.8	141	29.6

(注) 包括利益 2022年3月期第2四半期 260百万円(76.0%) 2021年3月期第2四半期 148百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第2四半期	59.14	—
2021年3月期第2四半期	30.87	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年3月期第2四半期	25,356	18,518	73.0
2021年3月期	25,293	18,500	73.1

(参考) 自己資本 2022年3月期第2四半期 18,505百万円 2021年3月期 18,485百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期	—	30.00	—	30.00	60.00
2022年3月期	—	30.00	—	—	—
2022年3月期(予想)	—	—	—	30.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日~2022年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,900	2.6	480	48.4	750	53.3	490	32.6	107.06

直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 () 、除外 一社 ()

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2022年3月期2Q	4,967,151株	2021年3月期	4,967,151株
② 期末自己株式数	2022年3月期2Q	388,917株	2021年3月期	391,405株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2022年3月期2Q	4,576,720株	2021年3月期2Q	4,572,871株

※期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式数には、株式給付信託(BBT)にかかる信託口が保有する当社株式が含まれております。

※四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(会計方針の変更)	9
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大の防止策を講じつつ、政府による経済再生に向けた各種政策の効果や海外経済の改善により持ち直しの動きが期待されるものの、感染症再拡大に伴う緊急事態宣言等による制限措置もあり、一進一退を繰り返す状況となっております。

当社グループの主要取引先であります紙パルプ業界の動向は、国内につきましては板紙及び衛生用紙等の需要は横ばいで推移しておりますが、新型コロナウイルス禍の影響、それに伴う紙のデジタル化により、新聞用紙及び印刷情報用紙は、需要の減少が見込まれております。海外につきましては、通販市場の拡大に伴う板紙及び衛生用紙の需要が旺盛なアジア地域に期待があるものの、新型コロナウイルス感染症の拡大による世界的な経済活動停滞の影響により国内同様、新聞用紙及び印刷情報用紙の需要減が見込まれる等、不安定な状況が継続しております。これを受け、当社は世界的な紙の需要減を見込み、フェルトの生産体制の適正化を図ってまいりました。

このような状況の中、当社グループの連結売上高は5,859百万円(前年同期比0.4%増)となりました。損益の状況につきましては、売上高の増加及び前年度の売上原価に計上した棚卸資産評価損が減少し、連結営業利益は218百万円(前年同期比914.4%増)、雇用調整助成金の収入もあり連結経常利益は346百万円(前年同期比171.4%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は270百万円(前年同期比91.8%増)となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりです。

<抄紙用具関連事業>

(日本)

内需につきましては、厳しい市場環境が続く中、懸命な受注活動が奏功し抄紙用フェルトの販売数量は増加いたしました。市場競争激化により抄紙用ベルトの販売数量は減少いたしました。輸出につきましては、東南アジアでの市場競争激化により抄紙用ベルトの販売数量は減少いたしました。この結果、売上高は3,830百万円(前年同期比1.0%増)となりました。

(北米)

南米の新規顧客を獲得するなど受注活動を推進しましたが、厳しい市場環境により一時的に需要が減退し抄紙用ベルトの販売数量は減少いたしました。この結果、ドル高の影響を受けたものの、売上高は590百万円(前年同期比4.9%減)となりました。

(欧州)

新型コロナウイルスの影響に伴うフェルト減産により販売数量を調整することで抄紙用フェルトの販売数量は減少いたしました。また、市場競争激化により抄紙用ベルトの販売数量は減少いたしました。この結果、ユーロ高の影響を受けたものの、売上高は796百万円(前年同期比8.1%減)となりました。

(中国)

懸命な受注活動が奏功し抄紙用フェルト及び抄紙用ベルトの販売数量が増加したことにより、売上高は263百万円(前年同期比30.8%増)となりました。

(タイ)

新型コロナウイルスの影響に伴うフェルト減産により販売数量を調整することで抄紙用フェルトの販売数量は減少いたしました。一方、懸命な受注活動が奏功し抄紙用ベルトの販売数量は増加いたしました。この結果、売上高は118百万円(前年同期比3.2%増)となりました。

<工業用事業>

内需は横ばいで推移しましたが輸出が増加したことにより、売上高は260百万円(前年同期比9.5%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産につきましては、前連結会計年度末に比べ63百万円増加し、25,356百万円となりました。これは主として現金及び預金が343百万円増加した一方、有形固定資産が199百万円減少したことによるものです。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ44百万円増加し、6,838百万円となりました。これは主として流動負債その他が121百万円増加した一方、繰延税金負債が86百万円減少したことによるものです。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ18百万円増加し、18,518百万円となりました。これは主として利益剰余金が24百万円増加したことによるものです。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は前連結会計年度末に比べ340百万円増加し、3,955百万円(前年度末比9.4%増)となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの増減要因は以下のとおりです。

<営業活動によるキャッシュ・フロー>

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益348百万円の計上、非資金費用である減価償却費の計上494百万円、法人税等の支払による支出137百万円等により778百万円の収入(前年同期比342百万円の収入減)となりました。

<投資活動によるキャッシュ・フロー>

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出258百万円などにより261百万円の支出(前年同期比436百万円の支出減)となりました。

<財務活動によるキャッシュ・フロー>

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払による支出139百万円などにより189百万円の支出(前年同期比9百万円の支出減)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2021年10月28日に公表いたしました2022年3月期通期の業績予想から変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,628,329	3,971,440
受取手形及び売掛金	3,976,488	3,977,157
商品及び製品	1,718,785	1,657,394
仕掛品	1,120,188	1,142,573
原材料及び貯蔵品	567,114	583,669
その他	136,270	123,201
貸倒引当金	△1,218	△2,180
流動資産合計	11,145,957	11,453,257
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,694,619	4,494,297
機械装置及び運搬具(純額)	2,240,169	2,863,475
リース資産(純額)	109,938	103,255
その他(純額)	3,201,471	2,585,832
有形固定資産合計	10,246,199	10,046,861
無形固定資産	132,140	111,806
投資その他の資産		
投資有価証券	3,700,860	3,675,382
繰延税金資産	24,093	25,742
その他	99,348	97,271
貸倒引当金	△54,967	△53,518
投資その他の資産合計	3,769,336	3,744,877
固定資産合計	14,147,676	13,903,546
資産合計	25,293,634	25,356,803

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	359,266	355,022
短期借入金	860,000	860,000
リース債務	65,894	69,429
未払法人税等	162,667	176,656
賞与引当金	284,325	295,961
役員賞与引当金	20,000	—
その他	800,189	921,714
流動負債合計	2,552,342	2,678,784
固定負債		
リース債務	102,834	82,679
繰延税金負債	750,813	663,986
役員株式給付引当金	68,995	79,880
退職給付に係る負債	3,239,301	3,251,666
その他	79,222	81,297
固定負債合計	4,241,168	4,159,510
負債合計	6,793,511	6,838,294
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,594,803	3,594,803
資本剰余金	2,333,201	2,333,201
利益剰余金	11,902,961	11,927,114
自己株式	△652,064	△647,652
株主資本合計	17,178,902	17,207,467
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,315,248	1,298,127
為替換算調整勘定	△20,571	△7,744
退職給付に係る調整累計額	11,462	7,298
その他の包括利益累計額合計	1,306,139	1,297,681
非支配株主持分	15,080	13,360
純資産合計	18,500,123	18,518,509
負債純資産合計	25,293,634	25,356,803

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年9月30日)
売上高	5,834,620	5,859,880
売上原価	3,884,980	3,694,405
売上総利益	1,949,639	2,165,475
販売費及び一般管理費	1,928,075	1,946,741
営業利益	21,563	218,734
営業外収益		
受取利息	181	254
受取配当金	57,356	48,689
為替差益	18,452	—
雇用調整助成金	—	74,844
その他	56,767	48,844
営業外収益合計	132,757	172,632
営業外費用		
支払利息	6,966	4,219
為替差損	—	8,425
賃貸費用	6,444	6,648
訴訟関連費用	2,004	5,536
その他	11,083	19,562
営業外費用合計	26,497	44,392
経常利益	127,822	346,974
特別利益		
投資有価証券売却益	164,767	1,350
特別利益合計	164,767	1,350
特別損失		
投資有価証券評価損	86,787	—
ゴルフ会員権評価損	900	—
特別損失合計	87,687	—
税金等調整前四半期純利益	204,902	348,324
法人税、住民税及び事業税	103,426	115,763
法人税等調整額	△40,007	△38,454
法人税等合計	63,418	77,308
四半期純利益	141,483	271,015
非支配株主に帰属する四半期純利益	340	336
親会社株主に帰属する四半期純利益	141,143	270,679

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年9月30日)
四半期純利益	141,483	271,015
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△16,447	△17,120
為替換算調整勘定	△7,800	10,765
退職給付に係る調整額	30,792	△4,164
その他の包括利益合計	6,544	△10,520
四半期包括利益	148,028	260,495
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	147,687	262,220
非支配株主に係る四半期包括利益	340	△1,724

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	204,902	348,324
減価償却費	505,076	494,119
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△292	△486
投資有価証券売却損益(△は益)	△164,767	△1,350
賞与引当金の増減額(△は減少)	11,793	11,636
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△17,681	△20,000
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	44,307	12,364
受取利息及び受取配当金	△57,537	△48,943
支払利息	6,966	4,219
売上債権の増減額(△は増加)	365,702	28,226
棚卸資産の増減額(△は増加)	71,496	27,224
仕入債務の増減額(△は減少)	13,832	△8,671
投資有価証券評価損益(△は益)	86,787	—
役員株式給付引当金の増減額(△は減少)	6,330	10,885
その他	90,267	△16,013
小計	1,167,183	841,534
利息及び配当金の受取額	60,225	51,478
利息の支払額	△6,966	△4,219
法人税等の支払額	△99,485	△110,422
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,120,957	778,371
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△695,214	△258,105
投資有価証券の売却による収入	—	1,575
その他	△2,791	△4,835
投資活動によるキャッシュ・フロー	△698,005	△261,366
財務活動によるキャッシュ・フロー		
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△59,446	△49,889
自己株式の売却による収入	137	—
自己株式の取得による支出	△205	△151
配当金の支払額	△139,815	△139,807
財務活動によるキャッシュ・フロー	△199,328	△189,847
現金及び現金同等物に係る換算差額	16,397	13,419
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	240,020	340,576
現金及び現金同等物の期首残高	3,296,031	3,614,894
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,536,052	3,955,470

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することとしております。これにより、売上から生じる値引等につきまして、過去の発生率から金額を見積り、変動対価として売上高から減額する方法等に変更しております。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に加減し、当該期首残高から新たな会計方針を適用しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。また、利益剰余金の当期首残高は107,715千円減少しております。

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19号及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号 2019年7月4日)第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することとしております。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント							調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	抄紙用具関連事業					工業用 事業	計		
	日本	北米	欧州	中国	タイ				
売上高									
外部顧客への 売上高	3,792,454	620,406	867,508	201,620	115,196	237,434	5,834,620	—	5,834,620
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	1,166,237	—	—	141,171	36,082	5,905	1,349,396	△1,349,396	—
計	4,958,691	620,406	867,508	342,791	151,279	243,339	7,184,017	△1,349,396	5,834,620
セグメント利益	560,857	60,336	67,616	18,742	31,814	22,218	761,585	△740,021	21,563

(注) 1 セグメント利益の調整額△740,021千円には、セグメント間消去△44,729千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△746,970千円、棚卸資産の調整額16,846千円、為替レート差額30,401千円、貸倒引当金の修正等4,430千円が含まれています。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

3 地域ごとの情報

売上高

(単位：千円)

日本	北米	欧州	中国	その他の地域	合計
2,786,983	563,127	726,973	898,951	858,584	5,834,620

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しています。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント							調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	抄紙用具関連事業					工業用 事業	計		
	日本	北米	欧州	中国	タイ				
売上高									
外部顧客への 売上高	3,830,157	590,210	796,891	263,629	118,915	260,077	5,859,880	—	5,859,880
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	1,204,390	—	—	148,011	12,171	5,633	1,370,206	△1,370,206	—
計	5,034,547	590,210	796,891	411,640	131,087	265,710	7,230,087	△1,370,206	5,859,880
セグメント利益	756,795	8,158	37,230	36,497	16,311	40,086	895,081	△676,347	218,734

(注) 1 セグメント利益の調整額△676,347千円には、セグメント間消去△5,560千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△711,834千円、棚卸資産の調整額18,768千円、為替レート差額18,856千円、貸倒引当金の修正等3,423千円が含まれています。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

3 地域ごとの情報

売上高

(単位：千円)

日本	北米	欧州	中国	その他の地域	合計
2,827,858	456,298	689,145	919,061	967,515	5,859,880

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しています。